



↑ 梵字が刻まれた墓標
室町期の五輪塔→
← 富田光美夫妻墓標 明治

春日社社家墓地の変遷について

神奈川大学国際日本楽部准教授 角南総一郎氏

令和七年九月十四日（日）

―― 墓標に刻まれた歴史を読む ――

春日大社を支えてきた社家について、関心が高まっています。平成二九年から奈良市高畑町の藤間家住宅保存運動がおこり、平成三〇年に、社家住居として登録有形文化財に指定されたことが大きな契機となりました。

現在、社家墓地の多くは市内白毫寺の東山霊園に所在します。社家墓地の墓標に残された銘文は、社家研究の貴重な資料となり、平成三〇年から春日大社や社家のご子孫の方々のご理解とお許しをいただき、社家墓地の調査を実施させていただきました。

本講座では、全国的にみた社家墓地のこと、さらに墓地の調査から確認しえたことを中心に、社家墓地の特徴と変遷、社家出身の学者や文化人などについてお話しさせていただきます。

令和7年9月14日（日）

午後1時 開始

会場：感謝共生の館

会費：1,000円（当日受付にてお納めください）

<当日の予定>

1	2	:	3	0	受	付
1	3	:	0	0	講	演
1	4	:	3	0	参	拝
1	5	:	0	0	現	見
1	6	:	0	0	現	学
					地	散
					地	

* ご参加の方は公共交通機関（バス・電車）をご利用ください。

お車でお越しの場合は、別途駐車料金が必要です。

* 状況により、講座内容の変更や開催を中止する場合がございます。

▼ お申し込みはハガキ・FAX・メールで ▼

〒630-8212 奈良市春日野町160 春日大社
教化部(担当：中野) メール:kyouka@kasugataisha.or.jp
TEL (0742) 22-7788 FAX (0742) 27-2114
春日大社の最新情報は <https://www.kasugataisha.or.jp/> をcheck!



春日大社

検索